

広報

YAME

やめ

【今月の主な内容】

奥八女の秋まるかじりイベント情報

税について学ぼう パート収入と税、源泉徴収と年末調整について

八女寸寸語④—だご汁の歌

P2~3

P4

P8

良成親王をしのんで
おごそかに舞う

(関連記事22ページ)

茶のくに八女・奥八女

CHANOKUNI YAME OKUYAME

2010(平成22年)

No.959

11

奥八女の



まゐるかじり

第23回八女上陽まつり

期日 11月13日(土)・14日(日)

場所 春の山公園グラウンド

◆イベント

▽11月13日(土)

● 仮面ライダーオーズショー

● ジュニアきんまレース

▽11月14日(日)

● 全日本きんま選手権大会

● ダニー馬場&N・D・Oのアカコーススティッククライフ

● おおむら太鼓連くじら太鼓演奏(長崎県)

そのほか2日間を通して各種バザー、森林号の運行、大道芸人の来演等があります。ぜひおいでください。

問い合わせ 八女市上陽支所建設経済課

(054-221-6)



全日本きんま選手権大会

もみじ祭り

期日 11月13日(土)・14日(日)

場所 八女津媛神社境内・八女津媛浮立館

◆イベント

八女の名、発祥の地矢部村「八女津媛神社」で「もみじ祭り」を開催します。

一面、燃えるような紅葉の境内で、14日は地元民謡家 栗原農護翁の偉業をしのぶ民謡祭を開催。境内では、俳句、短歌を募集しますので、お気軽に投稿してください。あわせてとれたての野菜がそろった青空市、だんご汁やよもぎまんじゅうなど郷土の味を堪能しながら、紅葉狩りを心ゆくまでお楽しみください。

交通 堀川バス石川内バス停下車1.3キロ
問い合わせ 八女市矢部支所建設経済課
(047-311-1)



八女津媛神社

第26回八女星のまつり

期日 11月13日(土)・14日(日)

場所 星のふるさと公園

◆イベント

▽11月13日(土) Wait Wait むらまつり

● 星野中学校フランスバンド部演奏

● 星野小学校踊り・星野太鼓

● 山村留学生 山留太鼓

● ダニー馬場アカコーススティッククライフほか

▽11月14日(日) 九州和太鼓フェスティバル

● 御良八幡太鼓(福岡県)

● ゆふいん源流太鼓(大分県)

● おさなご清流太鼓(長崎県)

● チーム熊本(熊本県)

● 橘太鼓「響座」(宮崎県)

● 霧島九面太鼓和奏(鹿児島県)ほか

そのほか木工体験、お茶の手もみ実演、お茶の入れ方教室などの体験・参加イベントのほか、お茶、シイタケ、手作りこんにやく、新鮮野菜やだご汁、ヤマメの塩焼きなど自慢の特産品を販売します。

問い合わせ 八女市星野支所建設経済課

(052-311-4)



八女星のまつり

第26回八女矢部まつり

期日 11月20日(土)・21日(日)

場所 矢部川源流公園

◆イベント

▽11月20日(土)

●八女消防本部音楽隊演奏

●矢部保育園鼓隊

●飯干太鼓

●ふれあい演芸会(矢部村文化連盟)

●八女津媛神社浮立公開(矢部小中学校)

●和太鼓演奏(星の村山村留学生)

●郷土芸能「石づき」ほか

▽11月21日(日)

●和太鼓(八女神太鼓)

●ヒップホップ・ジャズ キッズダンス(ニュー

チルドレンズ)

●もちなげ大会

●よさこいおどり(柳川撫子会)

●はせがわ天晴のコミックショー

●星のぞみ歌謡ショー ほか

楽しいステージイベントをはじめ、矢部村のとれたて新鮮青空市場やコケツコ競鶏レース、釣り堀りコーナー、木工教室など楽しいイベント盛りだくさん。矢部村の特産物が当たる入場者抽選もあり、楽しんでほしいの八女矢部まつりにお越しください。

問い合わせ 八女市矢部支所建設経済課
(☎47・3111)

世界子ども愛樹祭コンクール

作品集

今回は世界子ども愛樹祭コンクールをはじめて20周年という記念すべき年。みなさんの、木や林や森を愛し親しむ力強い作品の応募をお待ちしています。そして、21世紀に生きる「友情の森」を育てていきましょう。



- ♥テーマ=大地のいのち・自然のめぐみ・地球への愛
- ♥募集作品=●詩・作文の部 ●絵画の部 ●木はがきの部
- ♥応募資格=●詩・作文の部 ●絵画の部 ともに幼児～中学生 ●木はがきの部 年齢制限なし
- ♥規格=●詩・作文(400字詰め原稿用紙5枚以内。詩は用紙自由) ●絵画(画用紙四つ切サイズ基準。色彩は自由) ●木はがき(木製のはがき、または木板など。郵便はがきからA4サイズまで形は自由)
- ♥最終選考委員=吉田民尚(画家)・長野ヒデ子(絵本作家)・内田麟太郎(絵本作家)・椎窓 猛(詩人)
- ♥応募締切=11月30日(火) ※消印有効
- ♥作品送付先・問い合わせ=NPO法人世界子ども愛樹祭コンクール・コスモネット 〒834-1401 福岡県八女市矢部村北矢部11060番地1
(☎47・2055 ㊚ 050・7503・6815)



八女矢部まつり

森林セラピー基地モニターツアー

県内の八女市・うきは市・篠栗町の3自治体が森林セラピー基地の認定を受け、「観光・健康・環境」をテーマに連携・協働し、「森林セラピー体験モニターツアー」を実施します。

それぞれの地域の特性を生かした森林セラピーモニターツアーを実施しますので、ぜひ参加してください。できるだけ、3日間とも参加できる。

県内の八女市・うきは市・篠栗町の3自治体が森林セラピー基地の認定を受け、「観光・健康・環境」をテーマに連携・協働し、「森林セラピー体験モニターツアー」を実施します。

加でできる人をお待ちしています。

集合場所 八女市黒木総合支所
参加料 各2000円(弁当付)
定員 各8人
申し込み・問い合わせ 八女市黒木総合支所産業経済課商工観光係
(☎42・1115 ㊚ 42・0172)



森林セラピー

回	日程	開催地	集合時間	受付期間
第1回	11月23日(祝)	八女市	9時	11月19日(金)まで
第2回	12月4日(土)	うきは市	8時15分	12月1日(水)まで
第3回	12月11日(土)	篠栗町	7時30分	12月8日(水)まで

税

パート収入と税、源泉徴収と年末調整について学ぼう

給与収入がある人の年末調整の時期が近づいてきました。給与収入と税金の関係、配偶者控除等についてお知らせします。

年末調整で控除を漏らしたら 確定申告で精算できます

給与収入だけで、所得税が給与から源泉徴収されており、年末調整が済んでいれば申告の必要はありません。

パート・アルバイト・中途退職などで年末調整がされない人、年末調整で控除等を漏らした人は、確定申告をすることで所得税を精算することができます。また、医療費控除・雑損控除・寄附金控除・住宅借入金等特別控除（初年度分）などは、年末調整では所得税の精算をすることができないので、確定申告が必要です。

※1 源泉徴収
勤務先が給与などを支払う際、所得税額をその収入に応じて計算して給与から天引きし、国に納めることです。

※2 年末調整
勤務先がその年（1月1日から12月31日）の最後に給与などを支払う際、1年間の収入額などから計算した所得税額と、これまで源泉徴収した所得税額を比べて過不足額を精算することです。扶養控除・社会保険料等控除・生命保険料控除などの証明書や申告書を勤務先に提出する必要があります。

パート収入に対する 所得税と市県民税

パート収入は通常、給与収入のため、所得税・市県民税の対象となります。

◎ 所得税

国に納める税（所得税）は、給与収入から給与所得控除額（最低65万円）と基礎控除（38万円）などの所得控除を差し引いた残りの額（課税所得）に課税されます。そのため、パート収入が103万円以下でほかに収入がない場合は、所得税はかかりません。また所得税は、その年（1月1日～12月31日）の収入に対して課税されます。

※所得税と市県民税では基準が異なるため、所得税がかからない場合でも市県民税がかかる場合があります。（表1）

◎ 市県民税

地方に納める税（市県民税）には所得割と均等割があります。所得割（税率10%）は、パート収入が100万円以下でほかに収入がない場合は、かかりません。均等割（税額4500円）は、パート収入が93万円以下でほかに収入がない場合

は、かかりません。また市県民税は、1年間（1月1日～12月31日）の収入をもとに計算し、翌年度に課税されます。

配偶者にパート収入がある場合

Aさん、Bさん夫婦の場合、共に収入がある場合でも、所得要件を満たせば、配偶者控除か配偶者特別控除のどちらかに該当します。（下の表1・2を参照してください）

（例1）Bさんの収入が103万円以下の場合

▽ Aさんの配偶者控除⇨所得税38万円、市県民税33万円

※所得税と市県民税の基準が異なるため、Aさんの配偶者控除に該当する場合でも、Bさんに市県民税がかかる場合があります。

（例2）Bさんの収入が103万円超141万円未満の場合

▽ Aさんの配偶者控除⇨0円

▽ Aさんの配偶者特別控除⇨Bさんの所得に応じ、所得税38万円から3万円まで、市県民税33万円から3万円まで

※配偶者特別控除は、Aさんの合計所得金額が1000万円（給与収入で約1231万円）を超える場合は受けられません。

問い合わせ⇨八女市役所税務課市民係 ☎23・1113

（表1）パート収入に関する所得税と市県民税

給与収入	所得税	市県民税		所得税および市県民税		一般的な社会保険（保険証）※の扶養
		均等割	所得割	配偶者控除	配偶者特別控除	
93万円以下	かからない	かからない	かからない	受けられる	受けられない	入られる
100万円以下						
103万円	かかる場合がある	かかる場合がある	かかる場合がある	受けられない	受けられる ※表2参照	入られない
103万円超130万円未満						
130万円以上141万円未満						
141万円以上						

※社会保険（保険証）の扶養については一般的な例ですので、勤務先で確認をお願いします。

（表2）所得額と配偶者控除・配偶者特別控除

	Bさんの所得額	Aさんが受けることができる控除額	
		所得税	市県民税
配偶者控除	380,000円まで	380,000円	330,000円
配偶者特別控除	380,001円～399,999円まで	380,000円	330,000円
	400,000円～449,999円まで	360,000円	330,000円
	450,000円～499,999円まで	310,000円	
	500,000円～549,999円まで	260,000円	
	550,000円～599,999円まで	210,000円	
	600,000円～649,999円まで	160,000円	
	650,000円～699,999円まで	110,000円	
	700,000円～749,999円まで	60,000円	
	750,000円～759,999円まで	30,000円	



昨年の公売会

そのほかの市町村合同の公売会を実施します。

- 日時 11月9日(火) 10時入札開始(9時開場) ※10時から開始し、1日に複数回実施
- 場所 福岡県久留米総合庁舎(久留米市合川町1642-1)
- 内容 2階大会議室

地方税収対策本部筑後地区特別対策班
(0942・301027)

- 出品物 美術品・家電品・日用品など
- 公売方法 入札
- 必要なもの 買い取り代金身分証明書(運転免許証など)・印鑑・委任状(代理人の場合) ※出品物の詳しい内容は、福岡県庁ホームページの県政情報↓税金・公売情報↓公売・官公庁オークションにてご覧いただけます。
- 問い合わせ 八女市役所納税課徴収係
goudou.html
<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/f04/chikugo-goudou.html>

筑後地区 県・市町村合同公売会

八女市では、筑後地区市町村および福岡県と合同で、市(町村)税・県税の滞納処分のために差し押さえた財産を公売します。

●日時 11月9日(火) 10時入札開始(9時開場) ※10時から開始し、1日に複数回実施

税務署からのお知らせ

11月11日～17日は「税を考える週間」



この機会に「税の意義や役割」について考えてみませんか？

平成22年度のテーマは、「IT化・国際化と税」です。また、「国税電子申告・納税システム(e-Tax)の周知および利用促進」に重点的に取り組みます。これらの情報については、税務署・各市役所の窓口を設置しているパンフレットのほか、下記のホームページからもご覧になれます。

- 国税庁ホームページ <http://www.nta.go.jp>
- e-Taxホームページ <http://www.e-tax.nta.go.jp>

年末調整説明会

下記の日時に年末調整説明会を行います。

開催日	時間	会場
11月18日(木)	13時30分～15時30分	八女文化会館(ホール)
11月26日(金)	13時30分～15時30分	サザンクス筑後(小ホール)

みんなの国民年金

11月から来年2月にかけて、年金に関する書類が届きます

次に該当する皆さんに、日本年金機構から年金に関する書類が届きます。提出が必要なものについては、忘れずに提出していただくようお願いいたします。

老齢厚生年金を受給している人

老齢厚生年金の受給額が「65歳未満で108万円以上」「65歳以上で158万円以上」で所得税が源泉徴収されている人には、11月中旬ごろ「扶養親族等申告書」が送られてきます。

老齢または退職による年金は、所得税の課税対象となっており、年金の支払者である日本年金機構は、その支払いの際に所得税を源泉徴収することが義務付けられています。源泉徴収時に各種の控除を受けることができますが、その際は控除額の算出のために、「年金受給者から「扶養親族等申告書」の提出が必要になります。

国民年金保険料を納付した人

国民年金保険料は、すべて社会保険料控除の対象となります。年末調整や確定申告の

際には「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」の添付が必要です。平成22年中に国民年金保険料を納付した人には、次のとおり「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送られてきますので大切に保管してください。

▽11月に送付される人 1月から9月までの間に国民年金保険料を納付した人

▽翌年2月に送付される人 10月から12月までの間に、今年初めて国民年金保険料を納付した(する)人

年金相談はお気軽に！

月に一度、年金事務所の職員が個別に年金相談に応じます。お気軽にご相談ください。

- ▶日時=11月17日(水)、12月15日(水) 10時～12時、13時～15時
- ▶会場=八女商工会議所
- ▶問い合わせ=久留米年金事務所 (0942・33・6206)

八女市成人式は 1月9日(日)

「はたちの主張」式典司会者募集

新 八女市として初めての成人式を次のとおり開催します。八女市に住民登録がある対象者には、11月下旬に案内状をお届けします。もし案内状が届かない場合は、男女共同参画・生涯学習課にご連絡ください。

加したい人は、12月3日(金)までに男女共同参画・生涯学習課へご連絡ください。

はたちの主張募集

- 日時 平成23年1月9日(日) 10時30分～(受付10時)
- 会場 八女市総合体育館
- 対象 平成2年4月2日～平成3年4月1日に生まれた人

成人式司会者募集

新成人から成人式の司会者(2人程度)を募集しています。12月3日(金)までに男女共同参画・生涯学習課へ応募してください。

● 問い合わせ 男女共同参画・生涯学習課 (☎23・1318)

住民登録がない人は申請を

住民登録がなくても、現在八女市に住んでいる人や過去に住んでいた人で成人式に参加



保育所(園) 入所申し込みについて

来年4月1日からの保育所入所申し込みを左記の日程で受け付けます。

保育所名	受付会場	受付日					受付時間
		11/8(月)	11/9(火)	11/10(水)	11/11(木)	11/12(金)	
① 福島保育所※	福島保育所	○	○	○	○	○	9時～17時
② 三河保育所※	三河保育所	○	○	○	○	○	〃
③ 八幡保育所※	八幡保育所	○	○	○	○	○	〃
④ 長峰保育所※	長峰保育所	○	○	○	○	○	〃
⑤ 光友保育所※	光友保育所	○	○	○	○	○	〃
⑥ 北山保育所※	北山保育所	○	○	○	○	○	〃
⑦ 八女中央保育園※	八女中央保育園	○					9時～19時
⑧ 岡山保育所※	岡山保育所		○				9時～19時
⑨ 上妻保育園※	上妻保育園			○			9時～19時
⑩ 忠見保育園※	忠見保育園				○		9時～19時
⑪ 川崎保育園※	川崎保育園					○	9時～17時
⑫ 辺春保育園※	辺春保育園	○					9時～17時
⑬ 保育所西光園	上陽支所					○	9時～17時

保育所名	受付会場	受付日					受付時間
		11/15(月)	11/16(火)	11/17(水)	11/18(木)	11/19(金)	
⑭ 本分保育園	黒木総合支所 第3会議室			○	○	○	9時～19時
⑮ 黒木保育園				○	○	○	〃
⑯ 木屋保育所				○	○	○	〃
⑰ あゆみ保育園				○	○	○	〃
⑱ 笠原保育園				○	○	○	〃
⑲ 大淵保育園				○	○	○	〃
⑳ 矢部保育園	矢部支所	○	○	○	○	○	9時～17時
㉑ 星野保育所星光園	星野支所	○	○	○	○	○	9時～17時

保育所(園)の申込書は市役所子育て支援課 各支所、各保育所(園)に準備していますので、事前に必要事項を記入して、在園児も新入園児も、第1希望の保育所(園)の受付会場へ申し込みを願います。上陽、黒木、矢部、星野の保育所(園)は、各支所で受付を行います。

※印のついた1番から12番の保育所(園)へ初めて申し込みされる場合はお子様の面接を行います。申し込み受付には申込書と印鑑が必要です。その他必要な書類等については、受付時またはそれ以降に提出していただきます。

※左記の日程で手続きができない人は、市役所子育て支援課または各支所へお越しください。

問い合わせ

- 八女市役所本庁 子育て支援課保育所係 (☎23・1351)
- 立花支所 市民生活福祉課保健・福祉係 (☎23・4933)
- 黒木総合支所 保健福祉課福祉・子育て支援係 (☎42・1114)
- 星野支所 市民生活福祉課生活福祉係 (☎52・3113)
- 矢部支所 市民生活福祉課生活福祉係 (☎47・3111)

小中貫
教育校
上陽北浜学園
じょうようほくぜい

《小学部》 八女市上陽町北川内508番地1 (☎54:2022)
校長 〓 杉山俊朗 (はげやまとしろう) / 職員数21人 / 学級数6クラス / 児童数149人
《中学部》 八女市上陽町北川内910番地 (☎54:2030)
校長 〓 松野昭人 (まつのあきと) / 職員数22人 / 学級数4クラス / 生徒数83人

1 本校の概要

上陽中学校および北川内小学校は、社会の変化、家庭環境の変化、児童生徒の育ちの変化に対応した学校づくりを目指し、八女市教育委員会の指導・助言のもと、「礼節・ことば科」の創設、および小・中学校教師による「二部教科担任制」の授業実施を含め、平成20年度に小中一貫教育を試行、平成21年度に小中一貫教育校上陽北浜学園として開校(文部科学省教育課程特例校の指定)しました。

2 学校教育目標

社会的素養の基礎を身につけた心豊かでたくましい児童生徒の育成

3 小中一貫教育がめざす生徒像

- ◆ 知識、見方、考え方をひろげ、学び続ける児童生徒(学ぶ意欲)
- ◆ 自他を尊重し、ルールやマナーの大切さを理解して行動するなど、よりよい関係を創り続ける児童生徒(規範意識)
- ◆ 幅広い視野を持ち、自信を持って夢や希望に向かって努力し、自分を高め続ける児童生徒(自尊感情)

4 小中一貫教育の特色ある教育

- ◆ 規則正しい生活等の基本的な生活習慣を身につけ、困難なことにも忍耐強く挑戦する児童生徒(体力等)
- ① 義務教育
 - ◆ 義務教育9年間を見通し、発達段階に応じた前期(1~4年)、中期(5~7年)、後期(8~9年)のブロック制による教育活動。
 - ② 「礼節・ことば科」の創設
 - ◆ 1年生から9年生まで年間20時間~40時間指導
 - ③ 「二部教科担任制」の実施
 - ◆ 教科担任制:年間を通じて小・中学校教師が教科担任として指導(5・6年生算数・8年生社会科および3年生以上の音楽)
 - ◆ 双方方向指導:教科の一部単元領域を中学校または小学校教師が指導
 - ④ その他の教育活動
 - ◆ 中期制(5・6年生)から定期テストを実施(国語・算数)
 - ◆ 進路指導の充実として、職場体験・高校説明会の早期実施
 - ◆ 漢字検定・英語検定等資格取得の奨励

こんなシステムになります

校種	小学校						中学校		
	1年(小1)	2年(小2)	3年(小3)	4年(小4)	5年(小5)	6年(小6)	7年(中1)	8年(中2)	9年(中3)
期	前期			中期			後期		
	小学校文化(学級担任制)						中学校文化(教科担任制)		
	生活や学習の基盤の習得段階			小中の接続の強化段階			一貫教育の充実段階		

八女市教育の日

11月5日の「八女市教育の日」にちなみ、イベントを行います。

- 日時 11月6日(土) 13時~
- 会場 福島小学校体育館
- 内容 ①《第一部・13時》
▽開会行事▽教育講演会 ● 講師・竹島由美子さん(西日本短期大学附属高校) ● 演題「同世代が影響し合うとき」言葉の力に支えられて」
- ②《第二部・14時25分》
▽文化発表会「子どもたちと地域の文化」 ● 人形浄瑠璃(笠原小学校) ● もみじ太鼓(白木地区) ● 合唱(矢部中学校、白百合幼稚園) ● ブラスバンド演奏(南中学校)
- 問い合わせ 〓 学校教育課 (☎23・1954)

一部学校選択制の申請を受け付けます

来 年度の小・中学校通学区域制度の弾力的運用(一部学校選択制)の申請を受け付けます。

- 対象 〓 平成23年度八女市立小・中学校入学予定者で、住所地を通学区域とする学校(指定校)以外の学校を希望する児童・生徒
- 期間 〓 11月8日(月)~11月19日(金)の平日8時30分~17時15分
- ※水曜は19時まで受け付けます。
- 申請場所 〓 学校教育課(市役所3階) ※申請手続きは保護者が行ってください。印鑑をご持参ください。
- 問い合わせ 〓 学校教育課 (☎23・1954)

平成22年秋季全国火災予防運動
八女消防本部 (☎24・0119)

11月9日(火)から15日(月)までの7日間、秋季全国火災予防運動が実施されます。この運動は、火災が発生しやすい時期を迎えるに当たり防火意識を高め、火災による死傷者や財産の損失を防ぐことを目的として、毎年「119番の日」である11月9日から1週間の日程で実施されています。

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

【3つの習慣】

- ❖ 寝たばこは、絶対しない。
- ❖ ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ❖ ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

【4つの対策】

- ❖ 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ❖ 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- ❖ 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- ❖ お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

※「寸寸語」とは徳田秋声の随筆より拝借。「ちょっといい話」という意味です。題字・吉村誠さん

一、いりこ、じやがいも
夏豆 しばまめ
かぼちゃ
鼻をくすぐる味噌の香は
幼い頃の 夢の味

幼い頃の 夢の味

二、くどで まきくべ
火吹竹吹いて
作ってくれた だご汁は
今はなつかし 母の味

火吹竹吹いて

作ってくれた だご汁は

今はなつかし 母の味

今はなつかし 母の味

三、山も暮れゆく
雨戸も閉めた
だご汁すすって四方山話
忘れはしない 故郷の味
忘れはしない 故郷の味
(四番略)

山も暮れゆく

雨戸も閉めた

だご汁すすって四方山話

忘れはしない 故郷の味

忘れはしない 故郷の味

(四番略)

「だご汁の歌」の歌詞を読むと、
思わず幼い頃におふくろが炊いて
くれた「だご汁」をお腹いっぱい
食べた頃を思い出します。

素朴で懐かしさを感じさせるこ
の「だご汁の歌」は、八女で生ま
れた歌です。作詞は無名作家であ
った八女市在住の今村圀彦さん(故
人・郷土誌飛形の主宰者)でした。
作曲は有名な團伊玖磨さん(故
人)です。お二人のコンビで郷土色
豊かな「だご汁の歌」がどうして
誕生したのか、あまり知られてい
ないようです。そこで「だご汁の歌」
の生い立ちをお話いたしました。

だご汁の歌

私が作曲してあげましょう

30年ばかり前のことです。八女
市に「だご汁会」という有志の集
まりがありました。毎月の会合で
「だご汁」を食べて一杯傾けては四
方山談義の親睦会だったのです。

この会の世話役だった今村さん
が、親しい集まりに二興を添えよ
うと「だご汁会の歌」を作詞し
たのです。会員だった私に、早速
作曲の依頼がありました。歌詞
を読んでみますと、素晴らしい歌
ができていないのですか。これ
は私なんかの作曲ではなくて、一
流の作曲家に頼んではどうだろ
うかと思いつき、私の親しかった
作曲家の團伊玖磨さんに頼んで
みようと思いました。そのことを



團 伊玖磨さん



今村さんに伝えると、今村さんは
驚いて「有名な作曲家團伊玖磨
先生が私のような無名人の作詞
を作曲されますか」と、信用さ
れないのです。「話をしてみられ
ば作曲してもらえるかどうか分り
ません」と、私は團さんを信じて
頼むことにしました。幸い團さん
が公演で久留米市を訪れていま
したので、早速依頼したのです。

團さんは歌詞を読んで「これ
は素晴らしい詞ではないですか。
私が作曲してあげましょう」と
言って、引き受けてくれました。
今村さんは半信半疑だったよう
ですが、團さんが作曲されると聞き、
大変な驚きでした。

團さんとの出会い

約一か月ばかり過ぎ
たころに「だご汁の歌」
はでき上がり送ってきました。
した。ピアノ譜に仕上げ
られた楽譜には團さん
の曲にしては珍しく「民
謡調で唱いなさう」と
添え書きをされています。
早速歌唱指導をや
らねばなりません。幸

い知人の古賀美代子さん(武蔵野
音大声学科卒)にお願いして、会員
の皆さん方に指導を行い上手に唱
えるようになったところで、初めて
今村圀彦作詞・團伊玖磨作曲「だ
ご汁の歌」がお目見えしたわけです。

余談とは……戦争たけなわの
昭和19年に上野の東京音楽学校
(現・東京藝大)の学生15人が
陸軍戸山学校軍楽生徒として入
校しました。特訓教育を受け卒
業後、軍楽隊員として軍楽上等
兵を命ぜられ、勤務についたの
です。当時下士官であった私は、彼
たちの班長として同じ釜の飯を
食い、東京大空襲に遭遇して生
死を共にした仲間、團伊玖磨
芥川也寸志という戦後に有名
音楽家になった人たちがいたの
です。どうしたことが團上等兵の面
倒をみているうちに親しい先輩後
輩の仲となり、戦後になってもそ
の友愛が続き今日に至ったのです。

名曲はガニ漬が生んだ

團さんは音楽家として芸術院
会員となり、音楽界の重鎮となら
たのですが、田舎者の私には心安く

「吉村班長お元気ですか」と、わ
ざわざ黒木まで訪れるという本当
に友情の厚い間柄となったのです。
團さんは私に「何か私にできること
があればお手伝いします。遠慮な
く命じてください」とうれしいこと
を言ってくれましたので、「だご汁の
歌」を頼んだのです。團さんと私
の友情関係はお分りになりました思
います。いつも福岡や久留米に公演
に見えるたびに、寸暇を利用して
黒木に見えたのです。だご汁が何
よりも好物だったので、その都度だ
ご汁でおもてなしをしていました。

團さんは特にだご汁にガニ漬を
つけて召し上がるのが大好きで、
八女の方ニ漬が大好物となりまし
た。みやげに差し上げたのが病み
つき、いつもガニ漬がなくてはなら
なかったようです。特に作曲の仕
事をする時には、ガニ漬をちよび
り口にするとなんか浮かぶと言っ
ていました。團さんの名曲は、八
女の方ニ漬が生んでいたのかわし
れません。「ガニ漬がなくなりまし
た。班長殿頼みますよ」と、至
急の電話がよくかかったものです。
さて、「だご汁の歌」は会員さん
のみならず、小学校の生徒さんた
ちも練習曲として歌われて、当時
のテレビで紹介されるとい評判で
した。「だご汁の歌」の作曲が縁
となって、團さんの素晴らしい曲
がまた八女に次々と生まれたので
す。次回紹介いたします。

(学びの館 吉村 誠)

八女地方は、古来より温暖な気候と矢部川の恵みにより、豊かな食材と食文化が育まれてきました。現在でも、八女地方では様々な地区で、多彩な郷土料理が受け継がれ、また、新たな料理も生み出されています。

“食の安全”が叫ばれている今日、八女の各地域で「作った人の顔が見える料理」を手がけるグループの活動を紹介します。どうぞご来館ください。

●期間 11月2日(火)～11月28日(日)
●会場 横町町家交流館(本町94番地)
●問い合わせ 同館(☎2334311)

八女地方の 食文化を訪ねる



完成が
待ち遠しい!

地域交流センターの 進捗状況を市長が視察

完成が待ち望まれる地域交流センターの工事進捗状況を10月14日(木)三田村市長が視察しました。現在は躯体工事中で、1階と2階のコンクリート流し込み工事がほぼ終わり、11月末には上棟、来年3月末には引き渡しの予定で進められています。

建設現場では1日に70人から100人の職人の皆さんが働いています。南側の道路を頻繁に通行止めにして、大変ご迷惑をおかけしていますが、安全を最優先に作業を進めていますので、ご協力をよろしくお願い致します。

●男女共同参画・生涯学習課
(☎233・1318)



第30回 やめ茶の香マラソン大会 参加者募集中!!

●期日 平成23年1月30日(日)
●申し込み締切 12月19日(日) 17時までに八女市総合体育館へ
●※郵送の場合は12月19日消印有効
●参加料 無料
●受付 8時20分～8時50分
●スタート・ゴール 南中学校
●種目 ①1.5km ファミリー(年長～3年生以下と、その保護者)
②2km 小学生(4年生以上女子・男子)、一般女子・男子
③5km 一般女子・男子、マスターズ女子・男子(50歳以上)
④10km 一般女子・男子
●※年齢は平成23年1月30日現在
●問い合わせ 総合体育館
(☎24・1230)

参加無料

人形原句碑記念句会入選作品紹介

「向井去来、野田成亮顕彰碑」の建立を記念した句会「人形原句碑記念句会」が9月19日(日)、岩戸山古墳周辺で行われました。その入選作品をご紹介します。(敬称略)

特選

虫しぐれ古代住居を震はせり 堤 多鶴子
神の田に稗高々と稔りけり 大坪 栄子
眼光の闘志満々いぼむしり 堤 多鶴子
佳作
人形原一步に露のしとどかな 井上トシ子
童顔の石人並ぶ天高し 山口 弘子
石人の笑みも溢れて爽やかに 堤 多鶴子
遊ぼうと石人に群るあきあかね 松尾 貞義
あきつショー古墳の虚空ほしいまま 手島 景子

ふるさと支援寄附のお礼(敬称略)

●未来を担う子どもの教育及び少子化対策事業
●その他市長が必要と認める特定の事業
匿名1件
※9月末現在累計額 823万3104円

寄附のお礼(敬称略)

●市内小中学校および市立図書館へ
(株)オーレック代表取締役社長・今村健二(広川町) 書籍「現代の偉人伝」など106冊
●木屋小学校へ
木屋地区区長会長・緒方静磨、木屋小父母教師会長・仁田原修治 校旗1本
●黒木西小学校へ
黒木西小学校資源回収 図書91冊

キリトリセン

郵便はがき

8 3 4 8 7 9 0

料金受取人払

八女支店
承認
102

差出有効期限
平成23年5月
30日まで

(切手不用)

〈受取人〉
八女市本町647番地

八女市長 行



8 3 4 8 7 9 0

7

ご住所		掲載時 (氏名掲載可・匿名希望)
(フリガナ) お名前		
年齢	歳 (性別) 男・女	☎

※紙上匿名を希望する人も、上の欄を必ずご記入ください。
(八女市広報 H22.11)

キリトリセン

市民の 声 voice

皆さんからの写真、イラスト、詩、俳句、
身辺雑記、市へのご意見や質問などの
投稿をお待ちしています。

下水道と合併浄化槽について

下水道が通っていない地域で水洗にした場合、浄化槽の負担は半額ぐらいいあります。それだけではなく、1年に7〜8万円自己負担が必要です。下水道が通っていればこんな自己負担はないと思います。同じ市なのに不公平ではないでしょうか。（匿名）

環境保全のための生活排水の処理は、下水道が整備された区域では下水道で、そうでない区域では合併浄化槽によって行っていたことが最善の方法といえ



ます。ご指摘のとおり合併浄化槽は、年間の維持管理委託料を個人で負担することになります。一方、公共下水道ですが、こちらも終末処理場の維持管理や下水道管の清掃等にあてる費用として、下水道使用料を、ご負担いただきます。金額は、汚水排出量によって異なりますが、4人世帯の平均で1月当たり約4500円、年間で5万4千円程度になります。

下水道の整備についても全額を公費で賄うことになれば、未整備区域にお住まいの人の公平を欠くこととなりますので、整備された区域内に土地・建物をお持ちの人には、使用料とは別に下水道整備費の一部をご負担いただいています。このように、下水道が整備されている区域内の人だけが個人負担もなく優遇されているということはありませんので、ご理解をよろしくお願いします。（上下水道局）

八女の特徴を前面に押し出したまちづくりを

八女市は八女市にしかないいい所がたくさんあると思います。他市のいい所を取り入れようとするのもいいと思います。土地や財政面でほかの地域と異なります。これからの八女市は、これまで以上に八女だけの特色を前面に押し出していったほうがいいと思います。また、茶業・農業・伝統工芸等に就業している人たちに奨励したり、それを市民に推進していくといいと思います。八女がいつまでもにぎやかなことを願っています。

（14歳・匿名）

（八女市広報H 22.11）

あなたの声を届けてください！

皆さんが日ごろ八女市に対して思っていることを、市長に届けてください。意見・提案・苦言・提言、どんなことでも結構です。将来の八女市づくりのため問題点は改善し、建設的な内容については実現に向けて努力してまいります。

キリトリセン

◎あなたの声をお待ちしています

市政に対するご意見や苦情、疑問など、あなたの「声」をお待ちしています。はがきやファクスなどを利用してお寄せください。「市長へのはがき」は紙面で紹介させていただきます。また、建設的なご意見やご提案については、市長や担当課などから直接ご本人へ回答もしていますので、住所・氏名・電話番号等の記入をお願いします。なお、無責任な誹謗・中傷と思われる意見書・提案書については対応しかねます。

◎八女市総合オンブズパーソン

あなたの申し出により、あなたに代わって市政に対する苦情を簡易迅速に処理し、市の仕事に不備な点や制度に問題がある時は、市の機関に正や改善を求める意見表明などを行います。

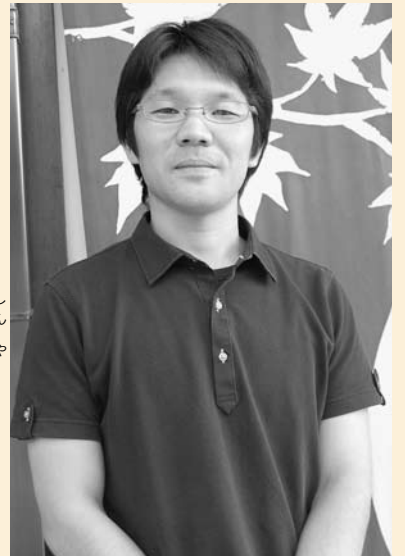
●手続き・問い合わせ：オンブズパーソン事務局（総務課内 ☎23・1111）

（市長公室）

写真やイラスト・絵画・短歌・俳句など、何でも結構です。

●市長室直通ファクスも無料でご利用いただけます。
0120・24・4554（フリーダイヤル）
問い合わせ＝市長公室秘書広報係（☎23・1110）

満点で茶審査技術 日本一に輝く



「八女茶は、平坦部、山間部ともそれぞれ素晴らしい特徴を持っています。その特徴をしっかりとかみうまくブレンドすることで、飲み飽きないバランスの取れたお茶になります」

星野製茶園 山口真也さん（星野村）

家業である星野製茶園に就職して7年目。お茶の鑑定技術を競う第57回全国茶審査技術大会（9月11日静岡県で開催）個人の部で、満点を取り優勝した真也さん。農林水産大臣賞の荣誉に輝きました。出場者8人の合計点で決まる団体の部でも、福岡県茶業青年団チームを3位入賞へと導きました。

この大会は全国茶業連合青年団主催で開かれているもので、茶葉の品種鑑定、収穫時期判断、飲んで産地を指定する問題など4部門40点満点で競い合います。

「審査の前に茶葉の下見があり、その時に香りで特徴をつかみます。私は趣味でギターを弾いていることもあり、香りを音の波長のように捉えて判別したりしています。今までの反省点を踏まえ、最後まで集中できたことが満点につながったと思います」

県茶業青年団は主に八女地域の茶

商27人で構成し、八女茶普及促進のためのイベントや、技術研修などを行っています。「先輩たちからいろんなことを学び、今の結果がある」と真也さん。茶審査技術でも今年、最高10段に次ぐ9段まで登りつめました。

「八女は気温・土壌・地形と、お茶栽培にはバランスの取れた地域。生産者も茶業者も熱心で、産地としては日本一恵まれていると思う。審査技術大会でいい結果を出せば、八女茶の知名度も上がります。そのためにも来年はぜひ団体で優勝したいですね。みんな頑張つて、八女茶の良さをもちと全国へと発信していきたいです」

T-11 (ティワン) グランプリ

県茶業青年団では九州お茶まつり福岡大会会場（日本茶普及イベント「T-11 グランプリ」）を開催します。●日：11月7日(日) ●場所：サザンクス筑後 ●内容：お茶の筆記クイズ、お茶鑑定、いれ方コンテスト ●対象：小学生以下 ●問い合わせ：事務局野中さん ☎090・8225・0787

11月 図書館の休館日

《本館の休館日》※月曜、最終金曜日
1月、8月、15月、22月 26金・29月
★は館内整理日のため休館

《上陽、立花、矢部、星野分館の休館日》
※月曜および祝・休日、最終金曜日
1月、3月、8月、15月、22月、23月、26金・29月

《黒木分館の休館日》
※火曜および祝・休日、最終金曜日
2月、3月、9月、16月、23月、26金・30月

11月の図書館だより

八女市立図書館(本館) ☎22・2504

※本館の開館時間＝平日 10時～20時
土日祝 10時～18時

上陽分館 ☎54・3131 矢部分館 ☎47・2258

黒木分館 ☎42・0400 星野分館 ☎52・3112

立花分館 ☎37・1522

※分館の開館時間＝9時～17時30分

ホームページ www.library.yame.fukuoka.jp



11月のよみきかせ

絵本や紙芝居など親子でお楽しみください。

●本館

〈日時〉6日、13日、20日、27日

※いずれも土曜日 14時～
〈場所〉おはなしコーナー

●黒木分館

〈日時〉13日(土) 11時～
〈場所〉おはなしコーナー

11月のあかちゃんよみきかせ

0歳～2歳児対象によみきかせやわらべうたなど。

●本館

〈日時〉17日(水) 11時～
〈場所〉おはなしコーナー

●黒木分館

〈日時〉25日(木) 11時～
〈場所〉おはなしコーナー

移動図書館「走る！夢のぶつくらんど号」は、約千冊の一般書・児童書・絵本・実用書などを積み、毎月1回「星のふるさと」のメロディーのついで巡回しています。現在巡回しているステーションは、星野村内の保育園、小中学校、星の自然の家などの教育施設や老人保健施設、各地区の公民館など

「走る！夢のぶつくらんど号」は、星野の風景と夢と移動図書館を待ってください。人々たちをイメージした親しみのある愛称とデザインです。お陰様で小さなお子さんからお年寄りまで、巡回の時間になると青い図書バックを持って待っていました。本と情報の出会いの場として、またふれあいの場として利用者の皆さんにとっても喜んでいただいています。お気軽にご利用ください。※巡回スケジュールは八女市立図書館のホームページをご参照ください。



千冊の本を載せて、利用者の方々のみなさんへ

ど42か所。

図書館まつり 11月14日(日)ふじの里(黒木町) ※パネルシアター、園児による演奏、びっくり手品などお楽しみください

読書週間 (10月27日～11月9日) 本館では「10月30日(土)～11月12日(金)」にマナーアップキャンペーンを実施します。

《本館の11月のテーマ図書》

- 一般＝秋を味わう
- 児童＝おいしいお話

雨降りしきる中、記憶に残る大会に

八女市消防団・八女市立花消防団小型ポンプ操法大会

手が選手らに送られました。

大会結果

優勝 八女市消防団第8分団（岡山） 準優勝 八女市消防団第5分団（八幡） 3位 八女市消防団第6分団（忠見）
個人賞
指揮者 平田雅親（八女市消防団第5分団）
1番員 室園慎也（八女市消防団第8分団）
2番員 上村和正（八女市消防団第6分団）
3番員 下川恭史（八女市立花消防団光友分団）

当日は朝から激しい雨がグラウンドをたたきつけるあいにくの天気。悪条件の中での大会となりましたが、選手たちは発揮できる限りの操法を披露し、会場からは披露のたびに大きな拍手となりました。

悪条件の中、奮闘する選手



悪条件の中、奮闘する選手



（上・右）女性市員によるポンプ操法も披露されました

力を合わせて大根作り



一緒に大根の種をまきました

北山保育所の園児と北山老人クラブの皆さんで9月18日（土）に大根の種まきをしました。

鶴木聖文北山老人クラブ会長が「今年もみんなでたくわんを作って遠足に行こうね」とあいさつ。一緒に種をまいた園児たちは「おじいちゃん、おばあちゃん、ありがとうございませう」と皆さんと過ごした一日に感謝。「顔を覚えてくれて、声をかけてくれた」と話すおじいちゃん。高齢者が地域の子どもたちを育てる責任と喜びを感じ、子どもたちは野菜を作る喜びと高齢者に対する感謝といたわりを持つ、そんな地域づくりができたらと感じるひとときでした。

青少年育成に寄付をいただきました



寄付ありがとうございました

日ごろから地域の防火防災を中心に、安心して住むことができる地域を目指し活動している昇盛会（谷山盛男最高顧問ほか32人・地域応援団体）から、矢部地区青少年育成会を通じて、矢部地区内青少年育成団体にに対し総額5万円の寄付をいただきました。矢部地区青少年育成会では、青少年主張大会や各種青少年育成事業に取り組んでいます。この寄付金を有効に活用し、青少年育成に精進していきたいと考えています。

交通安全を呼びかける

秋の全国交通安全運動（9月21日（火）～30日（水））に合わせて21日（火）、八女交通安全協会星野支部主催による交通安全街頭キャンペーンと交通安全祈願祭が行われました。

街頭キャンペーンでは、八女警察署の協力のもと、マイカーやバイクで通勤通学中の人々に交通安全啓発チラシなどを配布し、安全運転と飲酒運転の撲滅などを呼びかけました。祈願祭では、星野支部の藤崎支部長と八女警察署の宮島署



ドライバーに啓発チラシなどを配布しました

長が「福岡県から飲酒運転を根絶し、安全で住みよい地域をつくるため、これからも交通安全運動の輪を広げていきましょう」とあいさつしました。

中世を伝える宝物の数々 五條家御旗祭

五條家の宝物を公開する五條家御旗祭が9月23日(祝)、黒木町大淵の五條家で行われました。五條家は、南北朝の戦乱に際し、幼少の征西將軍懐良親王にお供し、九州に下向した五條頼元を始祖とし、この祭は毎年、秋分の日に宝物の虫干しを兼ねて行われています。後醍醐天皇から五條頼元に与えられた「金鳥の御旗」、南朝方の書状など369通からなる「五条家文書」はともに国指定重要文化財に指定されています。

この日は雨交じりの天気のため、御旗は約350年前に描かれた写しが展示されました。詰めかけた多くの歴史愛好家らは、長い月日をたつてもなお当時のことを伝える貴重な宝物に見入っていました。



金鳥の御旗に玉ぐしをささげました

九州工業大学と包括的連携協定を締結



協定締結後、しっかりと握手

9月17日(金)、八女市は九州工業大学(北九州市)とバイオマス資源の利活用について包括的連携協定を結びました。現在、八女市には2469ヘクタールの竹林があり、第3セクター「立花バンブー(株)」では竹炭製品などを製造販売しています。市では、繊維を原料とした食器の開発も進めています。実用化に向けた製造コストの削減が課題でした。この分

野での研究が進む同大学と協定を結び、技術協力を進めることで竹産業の振興と放置竹林の解消を目指します。三田村市長は「大きな課題となっている放置竹林を資源と変えることが可能なら、我が国はもとより東南アジアにおいても大きく貢献することができ、低炭素社会構築のために市をあげて取り組んでいきたい」とあいさつしました。

八女の食文化を発信

第6回たちばな和塾

立花町白木地区の白城の里旧大内邸で9月26日(日)、第6回たちばな和塾「八女・奥八女 味紀行」ふるさとパンザイ食まつり」が行われました。

新八女市誕生記念として旧市町村の女性グループが自慢の料理を持ち寄りました。そして料理研究家の松山タミ先生をゲストに迎え、女性グループと「八女の食文化」について対談。参加した女性グループからは「松山

先生やほかのグループと情報交換することで今後の活動のやる気が出ました」と元気な声が聞かれました。その後、各女性グループが持ち寄ったたぐさんの自慢の料理をバイキング形式で楽しみました。参加者は「体によいものばかりで幸せ。八女の伝統的な料理を食べ、あらためて子どもに対する食育の大切さを考えさせられました」と話していました。



女性グループ自慢の料理がならびました

茶鑑定技術で全国3位

福岡県茶業青年団が9月11日(土)に静岡県で開かれた「第57回全国茶審査技術競技大会」で3位に入賞しました。同大会には全国から12団体が参加し、外見からの品種の見極めや産地を指定する問題など4部門(40点満点)を、チームの合計点で競いました。同団

は、主に八女地域の茶商たちで構成。大会前には7、8回練習会を重ね、今までの最高4位を上回る3位を獲得しました。個人の部では山口真也さん(星野製茶園)が満点の快挙で優勝、熊谷隆治さん(熊谷光玉園)が5位と健闘しました。「お茶に携わる生産者や茶商のレベルが上がっている証拠。これを機会に八女茶の名がもっと有名になれば」と喜びを語りました。



賞状を手にする山口さん(左)と熊谷さん(右)

(関連記事11ページ)

スポーツの秋

頑張っています！



(右から) 西見さん、久間さん、井上さん

全国青年剣道大会出場

「第53回福岡県民体育大会」秋季大会剣道青年女子の部で八女市が優勝し、県代表として11月13日(出)・14日(日)に東京武道館で行われる第59回全国青年剣道大会に出場します。9月22日(水)には、井上由貴さん(黒木町)、久間美咲さん(上陽町)、西見美佳さん(八女市)の選手と監督、コーチら7人が、出場報告に市長の元を訪れました。

市長は選手一人ひとりと握手を交わし「がんばってください」と激励。3人は「優勝を目指します」と大会に向けての抱負を力強く話しました。

ねんりんピック2010石川出場

第23回全国健康福祉祭いしかわ大会(ねんりんピック2010石川)に出場する八女老人クラブのゲートボールとペタンクの選手の皆さんが10月1日(金)、大会への出場報告を訪れました。

この大会は、高齢者が生きがいを持ち活躍できる活力あふれる社会、そしてさまざまな絆が大切にされ、誰もが生涯輝き続けること



ゲートボールに出場する選手の皆さん



ペタンクに出場する選手の皆さん

ができる社会の実現を目指し行われています。市長は「競技はもちろんですが、石川県も楽しんでもらいたい。けがのないよう練習の成果を発揮してきてください」と激励しました。選手の皆さんを代表し、坂口逸次さんが「出場するからには県代表として恥じないように、好成绩をおさめたい」と大会での決意を述べました。



ジャバリックスロー手にする市長と話す山下さん(右)

ジュニアオリンピック出場

第41回ジュニアオリンピック陸上競技大会に出場する星野中学校の山下千知さんが、10月8日(金)に市長へ出場を報告しました。

山下さんが出場するのは、ジャバリックスロー。ジャバリックスローはやり投げの小中学生版になります。山下さんは県のタレント発掘事業の中で、肩が強いことから指導者にこの競技を勧められて始めたことがきっかけだそうです。平日は中学校のグラウンドで、土日は福岡の指導者の下で練習を積んできました。最終選考会では自己ベストをマークして優勝。山下さんは「闘ってきた人たちの分まで頑張りたい。自己ベストを出し上位入賞を目指したい」と大会に向けて意気込みを話しました。

帰居祭を前に

11月3日(祝)は、坂本繁二郎画伯をしのぶ帰居祭が行われます。緒玉老人クラブ華玉会では、10月11日(祝)にアトリエ跡地の美化作業を行いました。作業の休憩のときに、坂本画伯のアトリエでの絵描きの様子や、地域の人との会話を思い出しながら語り合いました。

樹木の剪定・除草作業が終わり、きれいになった園内を見て「ここが、日本のバルビゾンだ」と坂本画伯の記念碑は、よさこんであるように思えました。(八女市緒玉 末崎博之)

※「ここが、日本のバルビゾンだ」坂本画伯がフランスから帰国され梅野満雄氏(文学者)に八女郡三河村緒玉に誘われてここを見たときの言葉です。



剪定作業に汗を流す皆さん



歌が刻まれた碑の前に「冬山の歌」を歌う参加者

歌人菊池剣をしのぶ

歌人菊池剣氏をしのぶ「冬山忌」碑前祭が、9月26日(日)、黒木町の築山公園下でありました。黒木町を愛した菊池剣氏は、瀬高町(現みやま市)出身で「やまなみ短歌会」の創設者です。戦後黒木町に住み、多くの歌を詠みました。遺作の「冬山にさへぎられたる朝日影いま街なみの一角にさす」から命名されたこの冬山忌は、毎年9月の最終日曜日にこの歌の刻まれた碑前で行われています。

式では、献花や献茶の後、遺族を代表して五女の加藤仁美さんがあいさつ。「皆さんに集まってもらいたい父のことを語ってもらおうことはとてもありがたい」と話し、詠まれた歌を紹介しながら、故人である父親をしのびました。

SPORTS

第49回池の山剣道大会

期日 9月19日(日)
会場 星野村麻生神社境内

小学生の部

優勝 柴尾拓望
準優勝 野原功貴

3位 樋口如乃

中学生の部

優勝 石橋将人
準優勝 柴田一輝

一般の部

優勝 八女警察署
準優勝 黒木町剣友会



境内で熱戦が繰り広げられました

八女西ピンポン大会

期日 9月21日(火)
会場 八女西中学校体育館

〈個人戦〉

一般の部

優勝 田辺実(龍ヶ原)
準優勝 原真理子(立花町)
3位 馬場解(新庄)・西林登美子(宅間田)



入賞者と参加者仲良くピース!

第36回五條家御旗祭奉賛剣道大会

期日 9月23日(祝)
会場 大淵小学校体育館

小学生の部

優勝 大淵道場
準優勝 黒木道場

3位 黒木西道場A・波内道場

第53回大袖公園祭親善相撲・剣道大会

期日 10月8日(金)
会場 八女市矢部体育館
矢部相撲場

〈相撲個人戦〉

低学年男子の部

優勝 仁田原貞一(矢部小2年)

第53回県民体育大会秋季大会

期日 9月18日(土)〜19日(日)
会場 筑後地区を中心に開催

八女市は総合成績40郡市中10位(昨年度は20位)と大躍進しました。

弓道競技

青年の部 第2位
一般男子の部 第3位

剣道競技

青年男子 第3位
青年女子 第1位
一般女子 第1位

陸上競技

青年男子
▽100m 第1位 江上恭平
▽4×100mリレー 第2位 宮川卓未・白登山貴志・緒方健仁・江上恭平
▽砲丸投 第3位 田中利明

壮年男子(40代)

▽5000m 第1位 井上浩司

壮年男子(60代)

▽100m 第5位 川口博文
▽砲丸投 第2位 池上由恵

壮年女子(60代)

▽砲丸投 第1位 田中静代

空手道競技

一般男子(個人型)
第3位 山口匠

日本語は難しい、けど！

樋音がひびく八女市交流センター脇の分館3階では、今週も日本語教室がにぎやかに開かれています。ボランティアグループによる、外国からこの地にやってくる人々を対象とした日本語を学ぶための場です。世はまさに国際化の時代、とは言え、人の流れが大都市ほどにはないこの地では、「外国人」がそばに居るのは当たり前、とまではいかないのも現実です。そんな中で、「日本人」として、この地で暮らすことの難しさも察せられます。なぜ日本語教室なのですか。多くのボランティアスタッフによって行われているこの活動を取材しました。



■ 八女日本語教室「よーら話そう」

主に東南アジア（ベトナム・フィリピンなど）から、結婚してこの地に来ている人々を対象とし、日本語の読み・書き・会話などを教えている。毎月第2・4木曜日の午前中に開催。2年前（2008年11月）に福岡市のボランティアグループの支援を受けて始められた。受講生は発足当時は3人だったが、増え続け現在は23人の登録があり毎回10数人の参加がある。それを支えるボランティアスタッフも19人に増えている。

◆ 久保田房子さん（代表）の話 皆さんの一途さが……

つれあいさんは言うに及ばず、家族の皆さんと、また地域の中でコミュニケーションが早くできるようなりた、子どもができた教育のことも心配だ、できれば外に出て仕事もしたい。そんな思いがひしひしと伝わってきます。旧八女市を中心に、広く全域からの参加がありますが、ここに通っている人々の多くは、家族の協力・支えがある人です。車の免許を持たない人が多く、送迎が不可欠だからです。

日本語は難しい……

日本語は世界一難しい言語だと言われますが、教えていて本当にそう思います。特に書き言葉はそうですね。ひらがな・カタカナ・漢字、特に漢字は読み方も変わり、意味も変わります。難解な漢字になればなおさらです。

運転免許を取るときの交通法規は、なぜ難しい言葉を使っているんだ

しようか。運転することとあまり関係がないように思うのですが。

心の交流は

皆さん、日本は豊かな国だと信じてやって来ています。しかしもっとも大事なものは、物の豊かさとはかく、地域での交流ではないでしょうか。この教室の原点に据えているところですよ。

学習時間以上にティータイムが

お茶の時間は母国語で話せるくつろげる時間であり、最も大切にしたい時間です。とてもにぎやかです。ストレスの解消にも役立つようですよ。お国の料理を披露しあうときもあります。その顔の輝きから、それぞれの母国に誇りを持つ時間になつていのではないかと思います。

日本語教室に通って——一口感想

● タンさん（17歳・ベトナム）

家族で一緒にいられることがうれしです。働きながら高校に行くための勉強をしています。（お母さんの結

婚を機にこの地に移住）

● シェリルさん（30歳・フィリピン）

二人の子どもがいます。漢字が覚えられること、たくさんの友達が出来たことがうれしです。文化のちがいによる人間関係がむずかしいです。

● アメリカさん（32歳・フィリピン）

漢字を勉強したり、日本語と母国語で話せたりすることが楽しいです。子どもの成長が楽しみです。

● ジャスミンさん（38歳・フィリピン）

子ども6人の8人家族です。ここに来ると、わからないことを親切に教えてくれます。最後まで面倒みてくれる先生の姿が私の支えになっています。役所から来る文書、むり分らない、言葉むずかしい！

● ツウさん（26歳・ベトナム）

みんな親切にしてくれるので、日本に来てよかったです。この教室も友達と話をしながら楽しいです。気持ちリラックスできます。



10時の開会の前に学習準備に忙しいボランティアの皆さん（左端が久保田さん）



学習は出身国や日本語の習得レベルに応じてグループ分けして行われる



託児コーナー（学習中はボランティアによる幼児の世話も行っています）

日本語教室「よーらはなそう」では、教室受講生と運営スタッフを募集しています。言葉が分からず困っている外国籍の人がいたらこの教室のことを教えてあげてください。
● 申込・問い合わせ=久保田さん (☎24・5194 / ☎090・7455・5406)

デューク更家氏 講演会

テレビでお馴染みのデューク更家氏による講演会、ウォーキングの実技指導を行います。参加無料、申込不要です。

- 期日 = 11月28日(日) 14時30分～
- 場所 = 総合体育館2階球技場
- 問い合わせ = 総合体育館 (☎24・1230)



軽スポーツ教室

だれもが気楽に楽しめるス

- 社交ダンスやバドミントン、フラダンスなど活動している各教室の発表をします。体験もできますので見においでください。
- 会場 = 総合体育館2階球技場
- 期日 = 11月6日(土) 9時～
- 問い合わせ = SOUTHクラブ事務局 (総合体育館内) (☎24・1340)

お知らせ



第5回SOUTHまつり

- 室内運動靴をお持ちください。
- 種目 = フアミリーバドミントン、ソフトバレーボール、ドッチビーなど
- 日時 = 11月13日(土)・20日(土) 20時～ ※参加無料
- 会場・問い合わせ = 総合体育館 (☎24・1230)

第3回あすばる出前講座

- 介護する人もされる人も幸せになる地域をめざして、家族の介護を一人で抱え込む前にこれからの人生、楽しく生きていくヒントを考えましょう。
- 日時 = 11月7日(日) 14時～
- 場所 = 八女市担い手研修センター (立花町谷川)
- 講師 = 仲光志賀子さん (社会福祉法人自遊学舎理事長)
- ※入場無料、託児は1週間前までに申込みください。
- 問い合わせ = 男女共同参画・生涯学習課 (☎23・1314)

第16回八幡ふれあい広場

- 人権のまちづくりをテーマに開催。お気軽にご参加ください。
- 日時 = 11月13日(土) 10時～15時
- 会場 = 西公民館
- 内容 = ふれあいステージ、ふれあい市場、展示
- 問い合わせ = 西公民館 (☎22・5272)

ポイスカウト活動体験

- 子どもの成長段階に応じた部門ごとの教育課程で心と体を鍛えるスカウティングを体験してください。参加無料 ● 日時 = 11月21日(日) 9時～
- 場所 = 広川中学校および周辺 ● 対象 = 幼稚園・保育所(園)年長～中学生、男女OK ● 問い合わせ = ポイスカウト八女1団・小川さん (☎22・3263)

25年目の手ならい展

久留米耕「森山虎雄・哲浩親子展」を開催し、講習会受講生の作品展も同時開催します。入場無料。

- 日時 = 11月10日(水)～14日(日) 9時～17時 (初日は10時～)
- 会場 = 八女伝統工芸館
- 問い合わせ = 同館 (☎22・3131)

おはなし会&メッセージ

年齢に合った(0歳児)就学前の幼児)読み聞かせと、親子読書の大切さをお話します。

- 日時 = 11月27日(土) 9時50分～
- 場所 = 迎春保育園
- 問い合わせ = おはなしばさらかたい・井手口さん (☎090・8766・6223)

吉田ウォーキングCLUB

- 期日・集合場所 = 11月21日 (日) JA八女北支店(吉田)集合

UGEE八女ギター室内合奏定期公演

秋の夜長、幾種類ものギターが織りなすニューサウンドをお楽しみください。

- 申し込み = 八女歩こう会鶴さん (☎090・3326・3133)

佐賀バルーンフェスタウォーク

期日・集合場所 = 11月7日 (日) 八女伝統工芸館前に8時集合、車乗り合わせで佐賀へ

- ※雨天決行、申し込み不要
- コース = どんの森駐車場～バルーンフェスタ会場(往復8キロ)
- 参加費 = 会員以外は百円
- 申し込み = 八女歩こう会鶴さん (☎090・3326・3133)

伊藤多喜雄コンサート

日本各地の唄探しの旅 in 八女

- 日時 = 12月12日(日) 13時～
- 会場 = 福島小学校体育館
- 料金 = 大人2500円(当日3千円) 子ども千円(当日1200円)
- 地元出演(予定) = てんて鼓、鼓夢、筑陣鳴子連、馬場姉妹、ZION、川崎病院ビハール光風、西日本短期大学付属校野球部
- 問い合わせ = 八女旅行センター (☎22・4893)

入場無料

講演会 「筑紫君を 考える」

「石人・石馬から見る筑後・肥後の古墳文化」のテーマで、福岡大学名誉教授の小田富士雄氏が講演します。古代九州の大豪族「筑紫君磐井」に石人・石馬を通じて迫る絶好の機会です。

- 日時 = 11月23日(祝) 13時～15時30分
- 会場 = 岩戸山歴史資料館
- 定員 = 先着 150人

入場無料

「写真展」

「八女の文化財」をテーマとして、写真を愛する人たちが持ち寄ったいろいろな写真を展示します。日常ではなかなか気付かない文化財の1ショットをぜひ、見に来てください。

- 日時 = 11月16日(火)～12月12日(日) ※月曜日は休館
- 会場 = 岩戸山歴史資料館ロビー ※写真展のみの観覧であれば入場は無料です。

岩戸山歴史資料館の催し

問い合わせ = 同館 (☎22・6111)

8時30分出発 ※小雨決行、強雨の場合は28日(日)に延期。

- コース = JA八女北支店(車) → 日向神ダム(矢部)往復8キロ
- 参加費 = 会員無料、一般150円(保険料含む)
- 申し込み = 久木原さん (☎23・5496)

しみください。サククス奏者深町宏さんとの共演もあります。

- 日時 = 11月27日(土) 19時～
- 会場 = サザンクス筑後
- 料金 = 千円(当日1200円)
- 曲目 = ひまわり、タイム・トゥ・セイ・グッバイなど
- 問い合わせ = 同団・野田さん (☎22・4033)

空き缶・空きびん回収キャンペーン

散乱する空き缶や空きびんを回収し、清潔で美しい町づくりをめざして行います。

●期日＝11月21日(日)

※各校区・地区により集合時間が異なります。詳細は、各区长へ問い合わせください。

●集合場所＝▼福島＝市役所▼長峰＝各行政区▼上妻＝上妻小学校▼三河＝各行政区▼八幡＝西公民館▼川崎＝川崎小学校▼忠見＝各行政区▼岡山＝旧JA岡山支所▼大淵＝各行政区▼光友＝各行政区▼北山＝各行政区▼白木＝各行政区▼辺春＝各行政区▼上陽＝上陽保健センター▼矢部＝矢部まつり会場▼星野＝各地区集会所

●問い合わせ＝本庁社会環境課(☎23・1462)／黒木総合支所(☎42・1463)／立花支所(☎23・4934)／上陽支所(☎54・2218)／矢部支所(☎47・3111)／星野支所(☎52・3113)

八女文化連盟総合文化祭

八女文化連盟総合文化祭・謡曲大会は11月21日(日)八女文化会館で開催されます。

第3回DOOGフェスタ

愛犬と一緒に参加できます。

●日時＝11月27日(土)11時～15時

●場所＝鉄道記念公園※雨天中止

●内容＝パネル展、写真展、グッズ販売、ふれあいコーナーなど

●問い合わせ＝ドッグセラピー

チームフレンドリー 鶴池さん

(☎090・4357・7040)

空き缶・空きびん回収終了後に炊き出しを行います

(社)八女青年会議所では、11月21日(日)の「空き缶・空きびん回収キャンペーン」(左参照)に参加し、日ごろからお世話になっている地域の皆様への感謝の気持ちとして、福島小学校体育館下の駐車場にて炊き出しを行います。清掃活動終了後にお時間のある人は、ぜひ

ひお越しください。200杯限定ですが、少しでも皆様に喜んでいただけたら幸いです。

●問い合わせ＝例会担当委員会・新留さん(☎24・4022)

紅檀まつり

岡山公園山頂で「画壇のアレキサンダー大王になる」と美術の道に進むことを決心。また、故郷への限りない思い、室岡に住む母、色鮮やかな檀に代表される美しい自然に思いを馳せ、

辞世の歌「わが国は 筑紫の国や 白日別 母います国 檀多き国」を作った天才画家青木繁を偲びます。

●日時＝11月16日(火)15時～

●場所＝岡山公園山頂(雨天時は室岡公民館大広間)

●問い合わせ＝岡山公園を守る会・城後さん(農業委員会事務局

☎23・1462)

局☎23・2407)

精神疾患およびしょうがいについて正しい知識と理解をもつことを目的に開催します。

●日時＝11月17日(水)13時～16時

●会場＝石橋文化センター

●内容＝講演、ミニコンサート等

●問い合わせ＝県健康増進課(☎092・643・3265)

こころの健康づくり大会

●日時＝11月9日(火)14時～

●場所＝アクロス福岡シンフォニーホール

●問い合わせ＝(財)福岡県暴力追放運動推進センター(☎092・651・8938)

●日時＝11月7日(日)10時10分～

●場所＝クローバープラザ

●問い合わせ＝県母子寡婦福祉連合会(☎092・584・3922)

あすはる男女共同参画フォーラム

「生きる、働く、つながる社会へ」をテーマに、県男女共同参画表彰式、基調講演やシンポジウム、ワークショップ、パ

ザー、ふるさと産直市など多彩な催しを行います。申し込み不要、参加無料※託児は11月13日までに要予約

●日時＝11月27日(土)・28日(日)10時～16時

●場所＝クローバープラザ

●問い合わせ＝県男女共同参画センター(☎092・584・1261)

●日時＝11月14日(日)から受け付けます。参加料千円。※定員10人になりしだい締め切ります。

●日時＝12月4日(土)・5日(日)14時～16時

●会場＝勤労青少年ホーム

●申し込み・問い合わせ＝総合体育館(☎24・1230)

手帖づくり～白壁ギャラリー企画

表紙の紙を自分で染めて、はがきサイズの手帖を作ります。作業時間は1時間程度

●日時＝11月11日(木)10時～

●会場＝八女市保健センター

●お金がたまる！家計術～マネー体質改善セミナー

市民との協働まちづくり提案事業

「どげんかせんといかん！」交流センター

八女・文化創造ネットワーク会議では、「八女市地域交流センターを核とした市民参加の文化、芸術のまちづくり」についての勉強会を開催しています。市町村合併によって、市民参加のまちづくりの重要性が益々高まり、市民間の連携が大切になっています。「100年後の未来の子どもたちに何を残すのか」をテーマに勉強会、視察研修、講演会、懇談会等を開催し、八女地域の文化、芸術のまちづくりを考えます。多くの皆様の参加をお待ちしています。

●日時・内容等＝
▽11月8日(月)筑紫野市文化会館視察▽11月23日(木)草加叔也氏講演会▽12月大山平一郎氏・一柳慧氏講演会(交渉中)▽1月30日(日)津村卓氏講演会(交渉中)▽その他文化のまちづくり談義(月2回)
●問い合わせ＝同ネットワーク会議事務局・中島さん(☎090・5284・7527)



女性のチャレンジ講座

自信を持って一歩踏み出してみませんか。受講料無料、託児(生後6か月～就学前)あり。

●内容・日時等＝

③こころとカラダのボディワーク

11月11日(木)10時～/八女市保健センター

④お金がたまる！家計術～マネー体質改善セミナー

11月16日(火)10時～/多世代交流館「共生の森」

てがみ絵教室

11月14日(日)から受け付けます。参加料千円。※定員10人になりしだい締め切ります。

●日時＝12月4日(土)・5日(日)14時～16時

●会場＝勤労青少年ホーム

●申し込み・問い合わせ＝総合体育館(☎24・1230)

手帖づくり～白壁ギャラリー企画

表紙の紙を自分で染めて、はがきサイズの手帖を作ります。作業時間は1時間程度

「父子家庭」も支給対象

児童扶養手当は申請されましたか

●子育て支援課子育て支援係(☎23・1351)

ひとり親家庭の生活の安定と自立促進のため、母子家庭を対象として支給されていた児童扶養手当が、法改正により平成22年8月から父子家庭も対象となりました。支給要件(離婚、死別等)に該当する人は、提出書類を揃えて申請手続きをしてください。手当は、申請者や扶養義務者(同居の父母・祖父母・兄弟・子等)の所得制限があります。定められた額以上のときには支給されません(支給は、年3回に分けて支給)。

※支給要件等詳細については、広報やめ8月1日号に掲載しています。

※経過措置として、平成22年8月1日現在で支給要件に該当する人は、11月30日までに申請すると8月支給分から支給となります。11月30日を過ぎると申請の翌月分からの支給となります。

●受付窓口=八女市役所本庁子育て支援課、黒木総合支所保健福祉課、立花支所・上陽支所・矢部支所・星野支所の市民生活福祉課窓口

●提出書類=①印鑑②請求者及び対象児童の戸籍(外国人は登録済証明書)③世帯全員の住民票(続柄・本籍がわかるもの)④世帯全員の所得証明—平成22年度(21年分)⑤健康保険証(児童と申請者が記載されているもの)⑥年金手帳⑦預金通帳(申請者名義のもの)⑧借家の場合—賃貸契約書⑨その他申立書(窓口で記載します)
※別居の場合は、対象児童の住民票、別居監護・生計申立書が必要ですのでお尋ねください。

中のノートは用意しています。

●日程 11月3日(祝)〜7日(日)(午前の部) 10時〜11時(午後の部) 14時〜15時

●参加費 1200円(材料代込み)

●申し込み・問い合わせ 八女伝統工芸館(☎222・3131)

※HPもご覧ください。

久留米餅体験教室

久留米餅の重要な工程を親子で体験し、3日間で製作します。参加無料。

●日時・内容・場所 11月21日(日) 歴史と手づくり / 広川町産業展示会館 12月5日(日) 藍染 / 広川町森山工房 12月19日(日) 手織り / 八女伝統工芸館 ※いずれも13時〜16時
●対象 小学生と保護者10組

※11月15日(月)までに電話か

フックス(住所参加者名・学年・連絡先)でお申し込みください。応募多数の場合は抽選。

●申し込み・問い合わせ 久留米市文化財保護課(☎0942・300・9225、☎0942・300・9718)

アルコール研修会

アルコール依存症治療の専門医の講演と断酒を継続し活動している人の体験談。参加無料。電話で11月5日(金)までに申し込みください。先着順。

●日時 11月10日(水) 14時〜16時
●場所 ころぼーっとホール(大木町総合体育館)
●申し込み・問い合わせ 南筑後保健福祉環境事務所(☎0944・72・2176)

パーキンソン病講演会

電話で11月10日(水)までに申し込みください。

●日時 11月19日(金) 13時30分

●会場 八女総合庁舎(本村) 内容 演題「パーキンソン病の治療について」講師・酒井徹雄医師(姫野病院)

●申し込み・問い合わせ 南筑後保健福祉環境事務所(☎0944・72・2185)



SOUTHクラブバスハイク

菊池渓谷でのんびりお散歩、温泉にグルメ!しませんか。

●期日 11月20日(土)
●参加費 一般 大人4千円、子ども2千円(会員) 大人3千円、子ども1500円

千円、子ども1500円

●申し込み 八女市総合体育館にて11月3日(祝) 先着45人

●問い合わせ 同事務局(総合体育館内 ☎24・1340)

保健師(臨時職員)

保健師免許を有する人募集。平成23年1月4日(火)から八女市役所健康課にて採用予定。

●申し込み 11月30日(火)までに履歴書を人事課人事係に提出してください。

●問い合わせ 健康課高齢者支援係(☎23・1308)

TOSSE五色百人一首

百人一首を20枚1組5色に分けて、その20枚の札をカルタと同じ要領で取り合います。小学生対象、参加無料、全員に参加賞あり。※必ず保護者の引率をお願いします。

●日時 12月4日(土) 9時
●場所 大牟田市文化会館
●申し込み・問い合わせ 荒木さん(☎23・7218) ※18時以降にお願いします。



陸上自衛隊高等工科生徒

●応募資格 平成6年4月2日〜平成8年4月1日までに

生まれた男子

●受付 11月1日(月)〜1月7日(金) 試験 1次 1月22日(土) 2次 2月5日(土)〜2月8日(火)の間の指定する1日

●問い合わせ 自衛隊八女地域事務所(☎24・5192)

柔剣道有段者刑務官

●応募資格 採用時に高卒以上の学歴を持ち、応募時に柔道または剣道の有段者(22歳未満2段以上、22歳以上3段以上)
●受付 11月15日(月)まで
●試験 1次 11月28日(日)
●問い合わせ 福岡矯正管区職員課(☎092・661・1260) ※法務省のホームページ「資格・採用試験」もご覧ください。

久留米高等技術専門学校

離転職者で転職・再就職希望者対象。受験料と授業料は無料(教科書代は実費)。入学願書はハローワークにあります。いずれも3か月過程、定員20人
●訓練科・募集締切 ①パソコン初級科 / 11月22日(月)まで ②パソコン経理課 / 11月24日(水)まで
●試験 ① 12月2日(木) ② 12月3日(金)
●問い合わせ 同校(☎0942・32・8795)



女性の人権ホットライン

夫やパートナーからの暴力やセクハラ、ストーカーなど一人で悩まずお電話ください。人権擁護委員と法務局職員が無料で相談に応じます。

●日時 11月15日(月)～21日(日)、8時30分～19時(土日は10時～17時)

●相談電話 0570・070・810 (全国共通)

※女性の人権ホットラインは平成12年から設置しており、平日8時30分～17時15分まで相談を受け付けています。

●問い合わせ 福岡法務局 (092・832・4311)

DV相談

11月12日から25日までは「女性に対する暴力をなくす運動」期間。殴る蹴るの身体的な暴力だけでなく、怒鳴る、脅す、電話や外出を制限するなどDV(ドメスティックバイオレンス)に当たります。お悩みの人はご相談ください。

(相談窓口) ●南筑後保健福祉環境事務所 (023・7520) 月～金曜の8時30分～17時
●女性相談所 (092・711・9874) 月～金曜の

9時～17時15分 ●夜間・休日相談電話 (092・716・0424) 月～金曜の17時15分～24時、土・日・祝日の9時～24時

全国三斉労働トラブル110番

賃金未払い、解雇やセクハラなど労働をめぐるトラブル相談に司法書士が電話で応じます。

●日時 11月23日(祝)10時～16時
●相談電話 092・722・4131

暴力団被害集中相談

●日時 11月27日(土)10時～16時
●場所 久留米市暴力団放進協議会(久留米市役所3階)
●問い合わせ 福岡県暴力団放進運動推進センター (092・651・8938)



県民体育大会駅伝競走八女市代表選手選考会

●日時 11月27日(土)・28日(日)11時～※いずれか1日に参加
●集合場所 宮野公園(矢部川ろまんロードコース5キロのタイム測定)
●資格 市内在住の人 ※学生、生徒は出場できません。
●申し込み 11月3日(祝)から
●選手数 7人+補欠3人

2011年7月アナログテレビ放送終了へ



地デジ無料相談会

総務省福岡県テレビ受信者支援センター

2011年7月24日までにアナログ放送は終了し、デジタル放送に完全移行します。地上デジタル放送の準備や困りに関して無料の相談会・説明会を開催します。そろそろ地デジにしたいけど電波は届いているの? 設置操作も不安...。など、お気軽にご相談ください。

▼相談日時・場所

八女市役所	11/15(月)、11/16(火) 11/17(水)10:00～16:00
矢部支所	11/15(月) 11:00～15:00
黒木地域交流センターふじの里	11/16(火)10:30～15:30
立花総合保健福祉センターかがやき	11/17(水)10:00～16:00
上陽支所	11/18(木)10:30～15:30
星野支所	11/18(木)11:00～15:00

●地デジ全般に関する問い合わせ = 092 (303) 0101 (平日) 9時～21時 (土日祝日) 9時～18時
●相談会・説明会に関する問い合わせ = 092 (534) 7411 (平日のみ) 9時～18時
※出張説明会もお申し込み受付中!

小中学校体育施設利用者の会

市民のスポーツ活動に、小・中学校の体育館や運動場を開放しています。利用したい人は「利用者の会(事前に団体登録が必要)」に参加してください。

●12月利用者の会 11月20日(土)
●時間・学校名 11月20日(土) 14時15分～(八幡小、岡山小、西中) 15時～(上妻小、三河小、南中) 15時45分～(忠見小、川崎小、北川内小、見崎中、上陽中)
●会場・問い合わせ 総合体育館 (024・1230)

一人でも雇ったら、労働保険

労働者を一人でも雇っている事業主は、労働保険(労災保険・

11月19日(金)はノー残業デー

福岡労働局では、11月を「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)推進期間」とし、県内の企業・団体に11月19日(金)に一斉ノー残業デー実施を呼びかけています。

●問い合わせ 福岡労働局 (092・411・4862)

戦後強制抑留者の皆様へ

シベリア戦後強制抑留者に対する特別給付金の請求受付が10月25日から始まりました。

●対象者 戦後強制抑留者で平成22年6月16日に日本国籍を有するご存命の人。

べんがら村温泉感謝デー

第1・3・5月曜日(11月1・15・29日)の3日間温泉の大人料金600円を500円、70歳以上400円を350円にてご奉仕します。この機会に、べんがら村の温泉でゆつくりとお過ごしください。また、8は八女の日・べんがらの日、毎月8日と風呂の日26日に通常料金で入浴の人には半額入湯券2枚進呈。

●問い合わせ べんがら村 (024・3339)

相談はお気軽にどうぞ

無料法律相談

- 11月18日(※11/5予約開始)、12月2日(※11/25予約開始)相談日はいずれも木曜日13時～16時／法務局八女支局 ※要予約☎23・2603
- 11月12日(金)13時30分～16時／社会福祉会館※要予約☎23・0294
- 11月19日(金)13時30分～16時／地域交流センターふじの里(黒木) ※要予約☎42・2131
- 11月26日(金)13時30分～16時／地域福祉センター(上陽) ※要予約☎54・3003
- 11月19日(金)10時～12時／八女商工会議所※要予約☎22・5161

その他の相談

多重債務相談

- 毎週火曜13時30分～16時／社会福祉会館※要予約☎0942・30・0144

消費生活相談(来訪または電話相談)

- 毎週月・水・金曜8時30分～16時30分／八女市役所消費生活相談室 ☎23・1183

男女共同参画推進支援委員相談

- 11月11日(木)13時30分～16時30分／男女共同参画・生涯学習課 ※要予約☎23・1314

女性相談

- 11月22日(月)9時～12時／働く婦人の家

なんでも人権相談

- 11月5日(金)13時～16時／社会福祉会館
- 11月10日(水)13時～16時／立花市民センター(立花)
- 11月12日(金)13時～16時／地域交流センターふじの里(黒木)

行政相談

- 11月4日(木)13時～16時／社会福祉会館
- 11月8日(月)13時～16時／地域福祉センター(上陽)
- 11月17日(水)9時30分～12時／地域交流センターふじの里(黒木)
- 11月15日(月)9時～12時／立花市民センター

司法書士相談

- 11月12日(金)13時30分～16時／地域交流センターふじの里(黒木)
- 11月19日(金)13時30分～16時／社会福祉会館

心配ごと相談

- 11月17日(水)13時30分～16時／社会福祉会館
- 11月10日(水)、24日(水)13時30分～16時／地域福祉センター(上陽)
- 11月17日(水)9時30分～12時／地域交流センターふじの里(黒木)
- 11月10日(水)、24日(水)9時30分～12時／総合保健福祉センターかがやき(立花)

税務相談

- 11月8日(月)10時～15時／商工会議所

社会保険相談

- 11月17日(水)10時～15時／商工会議所

不動産相談

- 11月24日(水)13時～15時／商工会議所

日本政策金融公庫相談

- 11月5日(金)13時～15時／商工会議所

創業・経営支援相談

- 11月15日(月)13時30分～16時30分／商工会議所※要予約☎22・5161

補聴器の修理と相談

- 11月16日(火)13時～14時30分／八女市役所102会議室
- 11月11日(木)9時～10時／地域福祉センター(上陽)
- 11月12日(金)・16日(火)10時～12時／地域交流センターふじの里(黒木)
- 11月2日(火)・16日(火)10時～12時／総合保健福祉センターかがやき(立花)
- 11月25日(木)10時～12時／星野支所

家庭児童相談室

- 平日9時30分～16時／市役所内 ※要予約(☎23・1448)
- 毎週火曜10時～16時／黒木総合支所※要予約(☎23・1448)

こころの健康相談

- 毎週月曜日14時30分～16時／南筑後保健福祉環境事務所分庁舎(八女総合庁舎) 要予約 ☎0944・72・2176

エイズ検査とエイズ電話相談

- 毎週月曜14時～15時

／南筑後保健福祉環境事務所分庁舎(八女総合庁舎)
(☎0944・72・2812)

電話相談

教育相談

- 平日9時～17時／八女市教育研究所(☎0120・784・110)

教育相談

- 無休・24時間受付／南筑後教育事務所(☎0942・52・4949)

交通事故相談

- 平日9時30分～12時・13時～16時40分／日本損害保険協会(☎092・713・7318)

犯罪被害者相談電話

- 平日9時～18時／県警察本部(☎092・632・7830)

難病ホットライン

- 平日8時30分～17時15分／南筑後保健福祉環境事務所(☎0944・72・2610)

多重債務相談

- 平日9時～12時・13時～17時／福岡財務支局(☎092・411・7291)

クレジット・サラ金・ヤミ金・違法年金担保相談

- 平日18時～20時／福岡県青年司法書士協議会(☎092・724・9505)

労働トラブル電話相談

- 毎週火曜日9時～20時／福岡県青年司法書士協議会(☎092・477・8160)

▼人口と世帯(10月1日現在) ▼9月の異動

人口	70,426 (-66)	出生	51人
男	33,178 (-38)	死亡	77人
女	37,248 (-28)	転入	102人
世帯数	23,888 (-15)	転出	142人

※()内は前月比

9月の火災・救急の状況	火災出火件数	2件 (29件)
	救急出動件数	216件 (2,299件)
	救急搬送人数	209人 (2,201人)

※()内は1月からの累計

9月の交通事故の状況	発生件数	54件 (404件)
	傷者	66人 (500人)
	死者	0人 (3人)

※()内は1月からの累計

11月に納めるもの	●国民健康保険税・介護保険料(第5期)
	●後期高齢者医療保険料(第5期)
	●市営住宅家賃
	●保育料

納期限・口座振替日は11月30日(火)

※納税は安全便利な口座振替をご利用ください。納期限内の納付にご協力ください。延滞金が加算されることがあります。

戸籍届出・住民登録は忘れずに!

戸籍は、人の出生や死亡、親子や夫婦などの身分関係を登録し証明する制度です。出生届・死亡届等忘れずに提出ください。また、転入・転出・転居等で住所が変わったときも届けを必ずお願いします。●問い合わせ=市民課市民係(☎23・1115)



(上) 公卿謠を奉納する保存会の皆さん
(右) ふるまわれた「将軍そば」

良成親王をしのぶ

矢部村の大杣公園で10月8日(金)、後征西將軍良成親王をしのぶ「大杣公園祭」が行われ、約250人が参列しました。良成親王は、懐良親王から將軍職を継ぎ、後征西將軍として菊池氏一族と南朝再興を目指していましたが、35歳ごろこの矢部の地で亡くなりました。この祭は良成親王に感謝し御霊を慰めるために、命日にあたる10月8日に行われています。

式典前には、矢部村第二区地域振興協議会による紙芝居も初めて披露されました。祭主を務めた市長は「先人や地元の皆さんが守りはぐくんできた自然や歴史、伝統芸能にあふれた風情豊かな八女の地を大切に守っていきたい」とあいさつ。その後、地元保存会による公卿謠や浦安の舞(表紙)が奉納されました。

 野中 詞恩ちゃん H21年11月3日生(南馬場)	 吉武 篤史ちゃん H21年11月1日生(馬場)	 平島 一佐ちゃん H21年11月1日生(鳴瀬)	
 高井良 妃星ちゃん H21年11月6日生(宮野)	 高井良 美月ちゃん H21年11月6日生(宮野)	 大鶴 祥太郎ちゃん H21年11月4日生(北山)	
 原 旭人ちゃん H21年11月9日生(本分)	 近藤 暖大ちゃん H21年11月8日生(前古賀)	 瀬口 縁ちゃん H21年11月8日生(吉田)	
満1歳のお子様の写真を募集しています。名前・生年月日・住所・簡単なコメント(30字以内)を添えて、誕生日前月の7日までに直接お持ちいただくか、郵送でお申し込みください。応募多数の場合は先着順となります。写真はお返ししていません。 ●申し込み・問い合わせ＝市長公室秘書広報係 ☎23・1110			
 近藤 敦志ちゃん H21年11月24日生(福富)			 田中 颯馬ちゃん H21年11月17日生(白木)

和紙のある生活してみませんか?



イベント

- 和紙で手帖づくり 11月3日(祝)～7日(日)
- 25年目の手なrai展 11月10日(水)～14日(日)
- 久留米餅手織り講習会 12月11日(土)～12日(日)

●八女伝統工芸館 開館時間 / 9時～17時
 休館日 / 月曜・年末年始 入館料 / 無料
 ●八女手すき和紙資料館 体験料 / 書葉(4枚組)・しおり(8枚組)・名刺(10枚組)各500円
 うちわづくり800円 ※10人以上は要予約
 ●問い合わせ＝八女伝統工芸館 ☎22・3131 ㊟22・3144 ㊟http://www.yame-kougeikan.jp 八女の手仕事ブログ ㊟http://yame-teshigoto.net/

※本ページ右下のサービス券を八女手すき和紙体験時に持参されると体験料を割引します。

八女市には昔から受け継がれてきた伝統工芸や手仕事がある。昭和61年、八女地域の伝統工芸品を展示・紹介し、伝統技術の伝承と地場産業の発展を目的につくられたのが八女伝統工芸館。館前には高さ10・5メートル、重量はなんと108・8トンの巨大石灯ろう。館内には、高さ6・5メートルの大型金仏壇と直径3・5メートルの大提灯。これらすべては日本一の大きさを誇ります。漆塗りと金箔を施した格調高い仏壇は、細部にまで芸術性と美しさを兼ね備えています。手づくりの伝統技法に圧倒されること間違いなし!八女福島仏壇と八女提灯は国の伝統的工芸品に指定されています。

また、併設する「八女手すき和紙資料館」では手すき和紙の製作工程が見学でき、うちわやハガキ、名刺などの手作り体験も可能。職人さんが一から丁寧に教えてくれるので初めての人も安心して楽しめます。八女は和紙の原料の楮や三椏が自生しており、矢部川の清流など和紙の生産に適していることを知った日原上人によって400年程前に紙すきの技術が伝えられました。館内では和紙製のバッグや帯、ピアスなどの可愛い製品も販売。温もりのあつあつ和紙製品を生活の中に取り入れてみてはいかがでしょうか。

その他、八女和ごまやケン玉、八女矢、八女竹細工、久留米餅などの工芸品もあり、職人さんの匠の技の実演も見ることが出来ます。手づくりの温もりをぜひ肌で感じてみませんか。

茶のくに
よかとこ巡り

ものづくりの心と技にふれる八女伝統工芸館

編集後記

▼この時期、市内各地は祭りやイベント盛りだくさん。皆さん、八女市を大いに楽しみましょう。広報担当も取材がんばります。(MM)
 ▼広報担当のもとには毎月2回の原稿締め切り直後、山のように原稿が押し寄せます。これらを限られたスペースの中で見やすいようにどう配置するのか、頭の痛い作業です。「広報やめ」は原稿の締め切りが発行日の約1か月前と早いいためか、出来上がったところに追加原稿がくることもしばしば。毎月ひやひやと校了まで気を抜けません。(K・S)



市民とともに
～伝統と躍動の未来都市～

■編集・発行 八女市役所市長公室秘書広報係
 〒834-8585 福岡県八女市本町647番地
 TEL 0943・23・1110 FAX 22・2186
 ■URL: http://www.city.yame.fukuoka.jp/
 ■E-mail: mail@city.yame.fukuoka.jp

※この広報紙は環境にやさしい再生紙、大豆油インクを使用しています

茶のくに サービス券
八女手すき和紙
体験料1割引
(八女伝統工芸館)
有効期間
H22.12.25